

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成28年03月11日

計画の名称	磐田新駅周辺における交通結節点の機能向上と南北交流の創出（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	磐田市												
計画の目標	磐田新駅周辺における交通結節点の機能を強化するため、磐田新駅南北連絡線の街路整備事業を実施し、新駅北口側の市街地と南口側の市街地を誰もが安心して移動できるバリアフリー施設を適切に配置することで健全な交流の創出を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,557	A	1,557	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)
1	安心して磐田新駅の南北間を移動できる空間を確保し、歩道のない現在の跨線橋を使用する歩行者を減少させる。 バリアフリーに対応した歩行者専用道路の整備により、歩道のない跨線橋の歩行者数を減少させる。 歩道のない跨線橋（坊中橋）を渡る歩行者数を計測する。	80人	人	40人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	磐田市	直接	磐田市	S街路	改築	(都)磐田新駅南北連絡線	自由通路 L=130m	磐田市						1,557		-
											小計						1,557		
											合計						1,557		

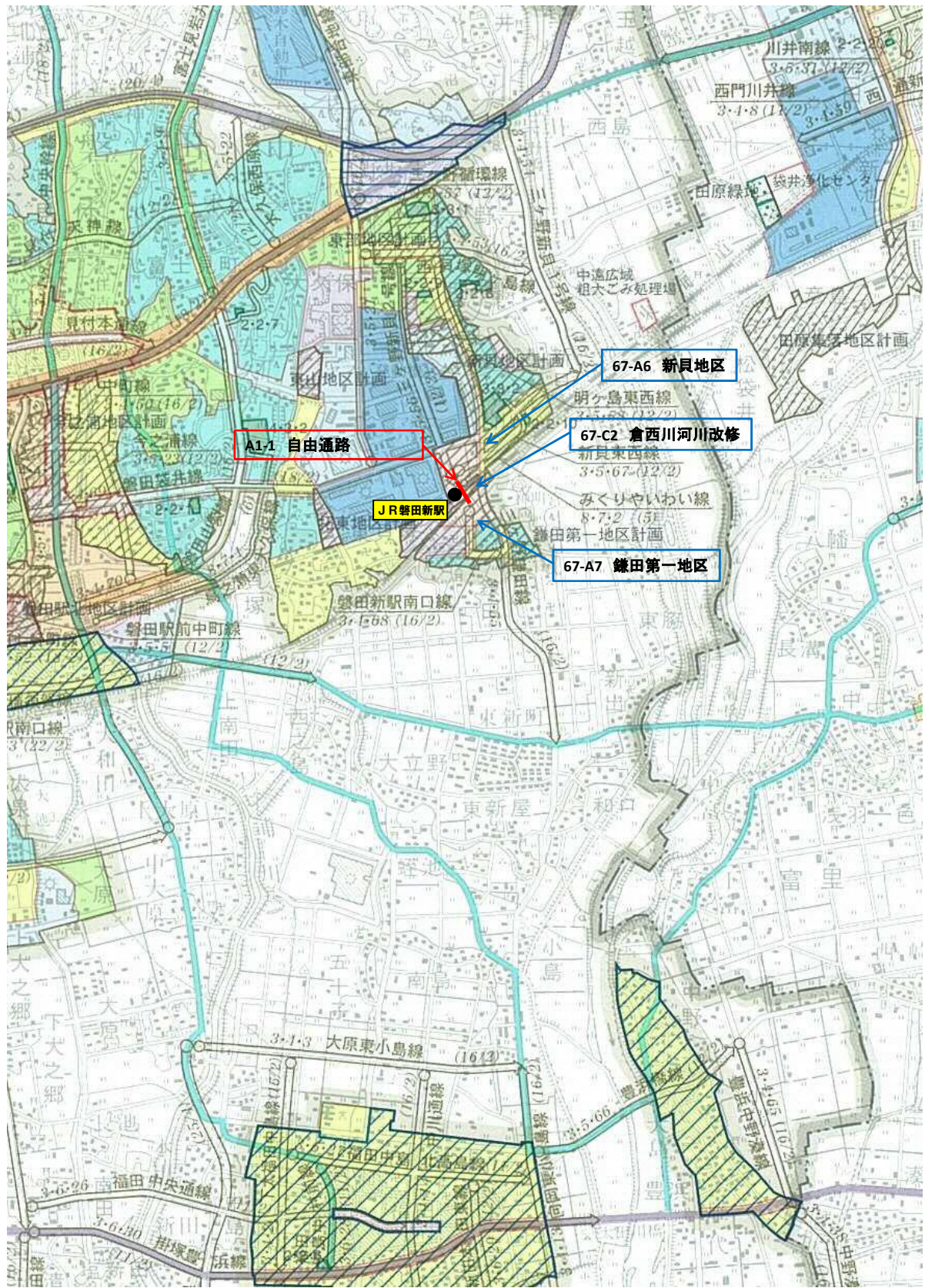
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	R01	
配分額 (a)	102	65	191	349	
計画別流用増△減額 (b)	0	66	37	0	
交付額 (c=a+b)	102	131	228	349	
前年度からの繰越額 (d)	0	50	77	0	
支払済額 (e)	52	105	305	277	
翌年度繰越額 (f)	50	77	0	72	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 参考図面

計画の名称	82 磐田新駅周辺における交通結節点の機能向上と南北交流の創出（防災・安全）	交付団体	磐田市
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）		



社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 参考図面

